



# 第5期管理職養成学校ニュース

連絡先/〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町2-5-6-902

電話 06-6772-1360 Fax 06-6772-1376 e-mail jimukyoku1@f-zenkoku.net

## Vol.1



## 養成学校という名の「航海」に出発しました！ ～第5期管理職養成学校 開校式～

8月21日に管理職養成学校開校式がおこなわれました。受講生24名と、受講生を支える「サポーター」や「推薦人」の方がオンラインで集い、出航を祝いました。

### 【開校式のねらい】

- ① 管理職養成学校発祥の経緯や意義を理解することにより、受講生の学習意欲を高める
- ② 受講生の緊張や不安を緩和し、さらに仲間意識や連帯感を高める機会とする
- ③ 管理職養成学校について、受講生・当該施設(法人)の双方に説明することで、本学校の目的や学習方法等の共有化をはかる



### ～全国会議会長 茨木範宏氏より～

「全国会議は、2016年当時に社会福祉法人制度改革真っ只中で、社会福祉法人バッシングもあった中、準備を始め、高齢、障害、保育の分野から集まって、また研究者の力を借りながら2020年4月に発足し、権利としての社会福祉を守るべく活動し5年が経過したこと。

そんな中、次世代の管理職育成の課題の声が多く聞かれるようになり、大阪の社会福祉経営者同友会のところからおこなっていた管理職養成学校を全国会議が引き継ぎ、バージョンアップしながら今に至っているという経過と、「大変だ」などとの数々の伝説は「ほぼ本当です(笑)」「大変だからこそ楽しい」「一緒に楽しめることができる仲間をつくることができることが、この学校の最大の魅力です」と、受講生にがんばってほしいというメッセージが送られました。



### ～養成学校校長 垣内国光氏より～

管理と経営は似ているようで違うことを意識してほしい。「管理」は、本来やるべきことをおこなうこと、事故を起こさず、安定的に事業を運営することであるが、「経営」は財務や人事、法人の方向性を考えないといけない。方向性のない「経営」はあり得ない、という強い言葉と、管理職や経営職は日々の仕事の中で「ゆらぎ」が出てくると思うが、学校で学びあうことを活かしてほしい、卒業したあとにはぜひ一緒にビールを飲みましょう！とお話いただきました。

### 第4期卒業生によるプレゼンデモンストレーション①

やまがた市民福祉会 梅津隆夫氏

管理職養成学校の学びで、社会福祉の役割、財務管理の視点、管理職としての心構えなど幅広く学ぶことができた。管理職は自分の思い描く社会福祉を実現できる立場であると同時に、厳しい批判にさらされることがある。そんなときに、この養成学校でつけた忍耐力が力になる。受講中は、3週間の入院が余儀なくされたが、ゼミの仲間や同期の仲間が声をかけてくれた。一人では乗り越えることができなかったらと思う。みんなで支えあって励ましあって、愚痴を言い合って、学校を乗り越えてほしいとのプレゼンテーションでした。



## 第4期卒業生による、プレゼンデモンストレーション～②

名北福祉会 梶村智美氏

1つ目、講義を受けて福祉全体に視野がひろがった。難しい講義だったが、講義の後にゼミの仲間と復習したり、予習をしたことで学びが深まった。2つ目、人に助けを求めることの心地よさを感じることができた。頼ったり頼られることが大切だと感じている。そして3つ目は、ゼミでは力をもらった。同じ志をもった「なかま」と楽しみながらチャレンジをしていってほしい。学校生活に「いってらっしゃーい」と受講の先輩として温かい声をかけてくれました。



### ～今のモチベーションは何パーセント？～

管理職養成学校の恒例ともなっている管理職養成学校開校式の今のモチベーションチェック！！100%のモチベーション受講生が今年もいましたが、少しモチベーションが低い不安たっぷりの受講生も…。これからゼミの仲間たちと支えあって、楽しいものにしていってほしいですね。

自己紹介では、自分の支えとなってくれそうな「推し」を紹介してもらいました。皆さん様々な「推し」がありましたが、参加者みんなが1番驚いた「推し」は「イチロー」。なんと「イチロー」と同級生で、努力をしている姿を身近にみていたとのことでした。

例年30%くらいのモチベーションの方がたくさんいらっしゃいますが、今年は80%～100%といった数字を書いている方が多く、受講生の学校への期待の高まりを感じられる時間となりました。



### ～送り出し法人からのメッセージ～ はとのさと福祉会 理事長 尾野義彦氏

保育園の子どもたちにも、最初から期待いっぱい話しかける子、様子を見てくる子と様々。受講する皆さんも、仲間と共に自分の未知、知らない部分に歩いていくこと、自分の枠に入るだけではなく、その範囲を広げてもらいたいと思う。1年後の自分の姿を想像してもらいたい。法人側としても、養成学校事務局から電話をもらい、法人でのプレゼンの発表の機会を設けてもらえたらと助言をいただき、それを法人で実行している。法人にとっても、そのプレゼンを通して議論を重ねていった経緯がある。そんな法人にとっても有意義な学校となった。学校の仲間と共にいろんなことをチャレンジして学校生活をしてほしいとエールを送っていただきました。

### ～閉会の挨拶 黒川久美理事より～

人間って本当にいいな、仲間って本当にいいな、という内容の開校式だった。そんなことを深める学校生活を送ってほしい、との言葉で開校式1部が締めくくられました。

## 第2部はゼミ名の紹介・学校の細かなガイダンス

第2部では、ゼミ名の紹介と、1部より細かな学校の説明をおこないました。

### 次回：第1講座

### 「管理職に求められるもの」

2025年9月25日(木)

講師：垣内国光先生(明星大学名誉教授、多摩福祉会理事)

受講生は、初のプレゼンにチャレンジです！！

### 第5期各ゼミ名は・・・

- 【A】 ゆいまーる
- 【B】 BTF  
(ベアー・ザ・フューチャー)
- 【C】 NOBISHIRO
- 【D】 チームワクワクドリームダイアリー

4つのゼミで、第5期の受講生、そして事務局一同楽しく学んでいきたいと思っております！！